

新たな総合計画の全体構成（案）について

新たな県総合計画は、新しい茨城づくりの基本理念や将来像等を示す「**将来構想**」、計画を推進するための基本的な考え方を示す「**計画推進の基本姿勢**」、新しい茨城づくりに向けた総合的な政策体系である「**基本計画**」、地域区分毎の目指すべき将来像とその実現に向けた地域づくりの取り組み等を示す「**地域づくりの基本方向**」の4部構成とし、その概要は以下のとおりとする（構成の詳細は次頁）。

なお、県民の皆さまとともに「新しい茨城づくり」に挑戦していくための指針として、誰もがわかりやすいものとするため、全体をコンパクトにするとともに、図表や写真を載せるなどビジュアル面も配慮するものとする。

1 将来構想

時代の潮流や本県のポテンシャルを踏まえ、概ね2050年頃を展望した、「新しい茨城づくり」を進めるうえでの「基本理念」や目指すべき「茨城の将来像」等を示すとともに、「県土のグランドデザイン」を具体的に示すものとする。

2 計画推進の基本姿勢

計画を推進するための基本的な考え方を示すとともに、PDCAサイクルによる実効性の高い適切な進行管理等を示すものとする。

3 基本計画

将来構想に掲げる「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、今後（平成30年度からの）4年間に挑戦する政策・施策・取組を、総合的かつ体系的に示すものとする。

4 地域づくりの基本方向

地域の特性や課題に対応した地域づくりの基本的な考え方を示すとともに、地域区分毎の地域づくりの方向性や目指すべき将来像、今後4年間の地域づくりの取組等を示すものとする。

項目別の主な記載内容（素案）

区分	項目	記載内容（素案）
はじめに	1 計画策定の趣旨 2 計画の構成と期間	○ 計画策定の趣旨，全体構成及び目標年度について簡潔に示す。
第1部 将来構想	第1章 時代の潮流と茨城のポテンシャル 第1項 時代の潮流 第2項 茨城のポテンシャル	○ 「未曾有の人口減少・超高齢社会」「グローバル化の進展」「第4次産業革命への対応」など，本県を取り巻く社会経済情勢の変化とそれに伴う課題について記述する。 ○ 茨城の更なる発展につながる地域特性や地域資源等について整理し，今後の発展可能性等について記述する。
	第2章 茨城の将来像 第1項 基本理念 「 活があり，県民が日本一幸せな県 」 第2項 茨城の将来像 第3項 人口の展望	○ 「新しい茨城」づくりを進めるうえでの基本理念を示す。 ○ 茨城の目指すべき将来の姿を記述する。 ○ 2050年頃までの茨城の人口の見通しを示す。
	第3章 県土のグランドデザイン	○ 2050年頃の茨城の姿としてグランドデザインを図示する。
第2部 計画推進の 基本姿勢	1 基本的な考え方 2 連携と協働 3 行財政改革の推進 4 進行管理	○ 計画推進に当たっての基本的な考え方，実効性の高い進行管理の方策等について記述する。
第3部 基本計画	第1章 基本的な考え方	○ 「新しい茨城」づくりを着実に進めるための基本的な考え方を示す
	第2章 「新しい茨城」づくりに向けた4つのチャレンジ 1 「新しい豊かさ」へのチャレンジ（例） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>政策 (1) 科学技術を活用した新産業育成，中小企業の成長支援</p> <p>施策 ① IoTやAI等を取り入れた新産業育成 ⋮</p> </div> 2 「新しい安心安全」へのチャレンジ 3 「新しい人財育成」へのチャレンジ 4 「新しい夢・希望」へのチャレンジ	○ 今後（4年間）に挑戦する政策・施策・取組を体系的に示す。 ○ チャレンジ毎に「挑戦する政策」示す。 ○ 政策毎に「現状と課題」，「政策の方向性」，「具体的な施策」等を示す。 ○ 施策毎に「主な取組」，「数値目標」等を示すとともに重点的に取り組む事項についても明示する。
第4部 地域づくり の基本方向	第1章 基本的な考え方 1 地域づくりの視点 2 地域区分の考え方	○ 地域づくりにあたり，基本的な考え方や推進のための視点等について記述する。 ○ 地域区分について記述するとともに図示する。
	第2章 地域区分毎の基本方向 1 ○○地域 ・ 目指す将来像 ・ 地域づくりの取組 2 ●●地域	○ 地域区分毎の地域づくりの方向性について記述する。 ○ 各地域において目指すべき将来の姿を記述するとともに，そこに向けて今後（4年間）の地域づくりの取組を示す。